

別記様式

総合教育会議発議書

令和7年8月26日

発議者 学校教育課長 渡邊 重樹

協議事項	三芳町小中学校再編計画について
要 旨	学校再編計画の今後の進め方について報告を行う
付議事項	
連絡事項	

\*必要に応じて関係書類を添付すること。

# 三芳町小中学校再編計画

令和7年9月  
三芳町教育委員会

# 目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1 計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(1) 上富小学校と三芳小学校の再編について	
(2) 竹間沢小学校と唐沢小学校の再編について	
(3) 町立3中学校の再編について	
2 再編の実施方法等・・・・・・・・・・	3
(1) 再編の背景・・・・・・・・・・	3
① 町内小中学校の児童生徒数の推計・・・・・・・・	3
② 上富小学校と三芳小学校の状況・・・・・・・・	4
③ 再編の必要性・・・・・・・・・・	5
(2) 再編の計画・・・・・・・・・・	6
① 上富小学校と三芳小学校	
ア 再編により期待される効果・・・・・・・・	6
(ア) 再編について配慮事項・・・・・・・・	7
a 通学方法・・・・・・・・・・	7
b 心のケア・・・・・・・・・・	8
c 放課後の居場所づくり・・・・・・・・	8
d 指導体制の工夫・・・・・・・・・・	9
e 特色ある教育活動・・・・・・・・	9
f 学校指定の物品等・・・・・・・・	9
(イ) 学校準備委員会・・・・・・・・	10
(ウ) その他・・・・・・・・・・	10
② 竹間沢小学校と唐沢小学校・・・・・・・・	10
③ 町立3中学校・・・・・・・・・・	11
(3) 計画期間・・・・・・・・・・	11

## はじめに

近年では、少子高齢化の流れから学校の小規模化が進んでいます。

三芳町においても、人口減少及び少子化等の将来的な見通しや学校施設の老朽化等を踏まえ、限りある財源の中で望ましい学校教育環境を整備することなどへの対応が必要となってきました。

三芳町教育委員会では、町の将来を担う子どもたちによりよい教育環境を実現するため、令和4年5月に外部識者による学校再編検討委員会を立ち上げ、令和4年12月に「適正規模適正配置の報告書」をいただきました。それに基づき、令和5年2月に「適正規模適正配置基本方針」（以下、「基本方針」）を策定しました。

この基本方針を基に、学校再編等審議会に対して、令和5年7月には、三芳町及び三芳町教育委員会から、基本方針の該当校である「上富小学校」「竹間沢小学校」「三芳町立各中学校」の再編時期を含めた学校再編について諮問し、計11回にわたって審議を重ねました。そして、令和7年2月に、三芳町と三芳町教育委員会に、以下のとおり「三芳町立小中学校の再編について（答申）」（以下、「答申」）をいただきました。

- ・上富小学校を三芳小学校に令和10年度を目途に統合する。
- ・竹間沢小学校の再編については保留とする。
- ・三芳町立各中学校の再編については保留とする。

「三芳町小中学校再編計画」を策定するにあたっては、答申の内容を尊重するとともに、保護者、地域住民、子どもたちの意見を聞くことが重要と考え、上富小学校在籍・就学予定世帯保護者、各中学校区保護者、地域住民、上富小学校・三芳小学校の子どもたちへの説明会や意見聴取会を実施しました。

また、上富小学校在籍・就学予定世帯保護者に対しては、アンケート調査も行いました。

このことを受け、「三芳町小中学校再編計画」を策定するものです。

## 1 計画の概要

### (1) 上富小学校と三芳小学校の再編について

- ①再編対象校 上富小学校を三芳小学校に統合する。
- ②再編の時期 令和10年4月1日に統合を行う。
- ③通学方法 通学方法については、スクールバス及び徒歩とする。
- ④心のケア 再編による児童の心理的な不安を解消するため、両校児童の交流を行う。教員や保護者同士の情報交換等を通じて、円滑な統合を目指す。
- ⑤その他 再編に係る検討事項は、令和8年4月から2年間設置予定の「学校準備委員会」において協議する。

### (2) 竹間沢小学校と唐沢小学校の再編について

令和10年度に「(仮称)竹間沢小学校及び唐沢小学校の再編に関する検討委員会」を設置し、再編について協議する。

### (3) 町立3中学校の再編について

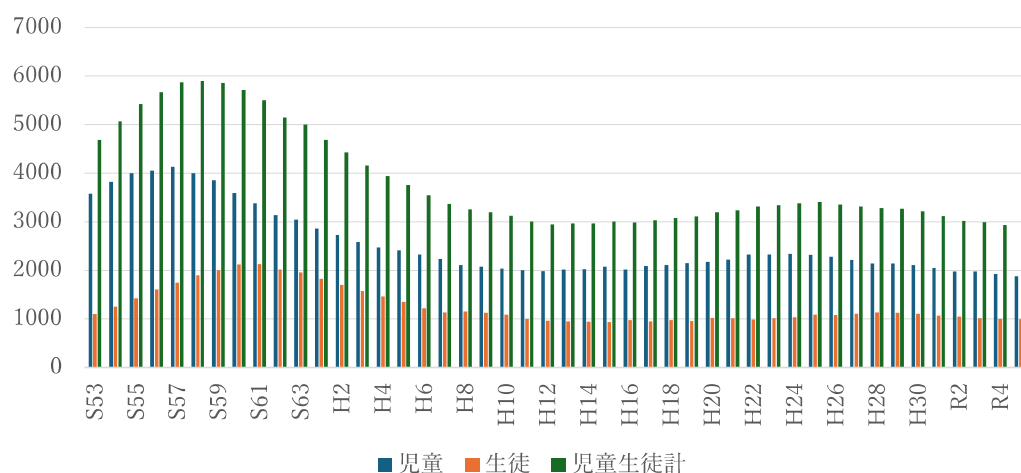
令和12年度以降に、「(仮称)中学校の再編に関する検討委員会」を設置し、町立3中学校の再編について協議する。

## 2 再編の実施方法等

### (1) 再編の背景

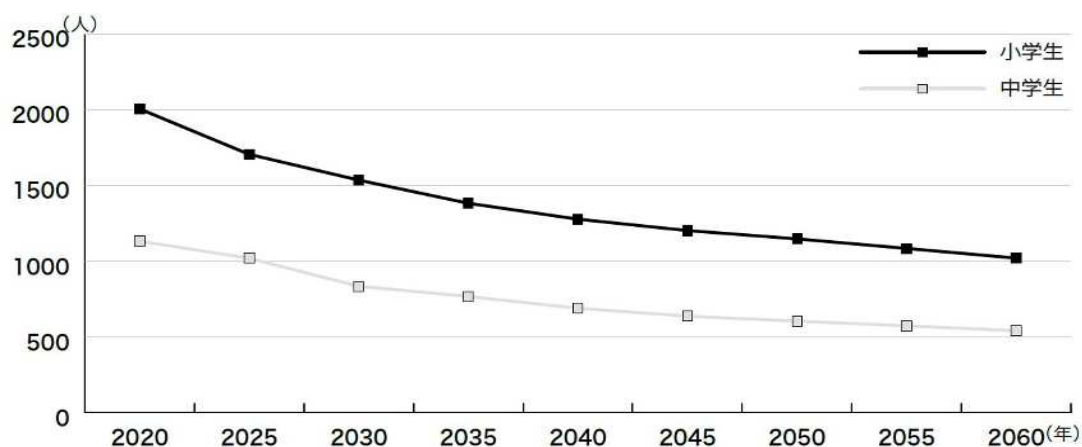
#### ①町内小中学校の児童生徒数の推移及び将来推計

児童生徒数の推移を見ていくと、学校が多く建築された昭和50年代にピークを迎え、令和5年にはピーク時の約半分になっています。



下図は令和元年度の人口を基準とした、2060年度までの児童生徒数の推計を表しています。2020年から2060年までの40年間で、およそ半減となる見込みです。

※令和元年度の人口を基準とし、コーホート要因を用いて作成。



## ②上富小学校と三芳小学校の状況(令和7年4月1日現在)

上富小学校は、令和7年4月時点で全校児童数90人、令和11年度入学予定者数が5人で全校児童数は75名と見込まれています。また、上富地区はほぼ全域が市街化調整区域であり、今後の住宅開発や人口増、それに伴う児童増が見込まれにくい状況です。

三芳小学校は、令和7年度から令和10年度までの3年間で全校児童数が356人から264人と、92人の減少が見込まれています。

両校ともに、今後も児童数が減り続けていく見込みで、特に上富小学校においては、1クラス当たりの人数が減っていく見込みであることから、令和10年度に再編できるよう準備を進めていく必要があると考えます。

### 上富小学校の児童数・学級数の推計

	R7	R8	R9	R10	R11	R12
1年	1(12)	1(12)	1(16)	1(14)	1(5)	1(13)
2年	1(16)	1(12)	1(12)	1(16)	1(14)	1(5)
3年	1(14)	1(16)	1(12)	1(12)	1(16)	1(14)
4年	1(20)	1(14)	1(16)	1(12)	1(12)	1(16)
5年	1(19)	1(20)	1(14)	1(16)	1(12)	1(12)
6年	1(9)	1(19)	1(20)	1(14)	1(16)	1(12)
合計	6(90)	6(93)	6(90)	6(84)	6(75)	6(72)

### 三芳小学校の児童数・学級数の推計

	R7	R8	R9	R10	R11	R12
1年	2(44)	1(30)	2(39)	2(41)	1(26)	1(34)
2年	2(51)	2(44)	1(30)	2(39)	2(41)	1(26)
3年	2(59)	2(51)	2(44)	1(30)	2(39)	2(41)
4年	2(66)	2(59)	2(51)	2(44)	1(30)	2(39)
5年	3(71)	2(66)	2(59)	2(51)	2(44)	1(30)
6年	2(65)	3(71)	2(66)	2(59)	2(51)	2(44)
特支	2(11)	(9)	(6)	(3)	(3)	(2)
合計	15(367)	12(330)	11(295)	11(267)	10(234)	9(216)

※令和8年度以降の学級数は、特別支援学級を含まない。

両校が統合すると、ほぼ全ての学年で複数学級となり、クラス替えが可能になり、多様な集団活動や授業展開等が期待されます。

#### 統合後の学校の児童数・学級数の見込み（特別支援学級を含まない）

	R10	R11	R12	R13
1年	2(55)	1(31)	2(47)	2(38)
2年	2(55)	2(55)	1(31)	2(47)
3年	2(42)	2(55)	2(55)	1(31)
4年	2(56)	2(42)	2(55)	2(55)
5年	2(67)	2(56)	2(42)	2(55)
6年	3(73)	2(67)	2(56)	2(42)
合計	13(348)	11(306)	11(286)	11(268)

#### ③再編の必要性

少子化の将来的な見通しにより、学校の小規模化が進む見込みです。

小規模校には、きめ細やかな指導や人間関係が深まりやすいなどのよさがある一方、集団の中で多様な考え方に触れたり切磋琢磨する機会が少なくなる、人間関係が固定化しやすくなる等の課題もあります。

また、教育委員会では三芳町教育大綱に基づき、予測困難な社会においても自分の可能性を発揮し、人と協力してよりよい未来を築く力を育てる教育政策「MOVEプラン」を推進しています。「MOVEプラン」では、「子どもを主語にする授業」「探究的な学び」「非認知能力の育成」に取り組み、子どもたちに「学びに向かう力」を育てることを目標に掲げています。この目標を実現するためには、児童の多様な興味関心に応じた幅広い視点からの指導、自ら課題を見つけ協働的に学び合うことができる教育環境を提供する必要があります。学校再編により、多くの教員による多様な指導形態や児童同士の様々な見方・考え方にふれる授業展開が可能となり、「学びに向かう力」の育成が期待できます。

上富小学校在籍・就学予定世帯保護者へのアンケート調査では、「上富小学校と三芳小学校が統合することについての考え」で、全体で62.2%、在校生家庭で54.5%、未就学児のみの家庭で83.4%の方が、「必要だと思う」「どちらかといえば必要だと思う」と回答されました。

さらに、上富小学校と三芳小学校の児童に対する意見聴取では、学校がいっしょになったら「お友達が増えるのが楽しみ」「新しい友達もできるし、違う学年の人も友達になれてうれしくなる」といった声もありました。



こうしたことから、子どもたちに望ましい教育環境を提供するため、一定の学校規模を維持し、学校再編を検討する必要があると考えます。

《参考》「適正規模適正配置基本方針」（令和5年2月策定）より抜粋

(1) 学校の適正規模の基準

**【小学校】 1学年2学級以上**

多様な考え方に触れるとともに、新たな人間関係を築くため、クラス替えが可能である

**【中学校】 全学年で12学級以上**

小学校と同様にクラス替えが可能であるとともに、全ての教科で専門の教員数を確保できる

(2) 学校の適正配置の基準

**【小学校】 おおむね3km 程度**

**【中学校】 おおむね4km 程度**

上記の距離を超過する場合は、安全面に配慮した通学方法について検討する

(2) 再編の計画

① 上富小学校と三芳小学校

・令和10年4月1日に、上富小学校を三芳小学校に統合する。

ア 再編により期待される効果

学校再編により、小規模校を解消することで、次のような効果が期待されます。

- ・人間関係の固定化が解消される  
(クラス替えが可能、男女比のバランス)
- ・日常的にコミュニケーションの機会が増える
- ・多様な種目や形態での集団活動ができる  
(体育・音楽・学校行事など)
- ・クラブや委員会で、児童の興味関心に応じた活動の場が確保できる

- ・協働的な学習が充実して、多くの意見や考え方に触れ、多面的に物事を考えられる
- ・児童から多様な発言を引き出して、より深い学びにつながる授業展開ができる
- ・習熟度別学習・グループでの発表会など多様な指導形態をとりやすい
- ・校内の特別支援学級や通級指導教室を活用し、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな指導ができる

#### (ア)再編についての配慮事項

本計画を策定するにあたっては、保護者や地域住民、上富小学校と三芳小学校の児童から、たくさんのご意見やご質問をいただきました。

ご意見を踏まえ、以下のとおり配慮事項を検討しております。

#### a.通学方法

##### 【主なご意見】

(上富小児童)学校までの道が長くなる。

(三芳小児童)上富小の子が歩くのが大変そう。

(保護者)

- ・スクールバスによる通学を検討してほしい。
- ・子どもたちが安心して安全に学校へ通える環境づくりを考えてもらいたい。

##### 【対処方法】

上富小学校と三芳小学校の統合に関して、通学方法は以下のとおりとする。

- ・通学方法については、スクールバス及び徒歩とする。
- ・登校時については、所定の場所に徒歩で集合し、そこからスクールバスで登校する。
- ・下校時については、学年の終業時刻に合わせたバスの運行を検討する。

上富小学校区の児童の通学距離が延びることが想定されるため、三芳小学校から一定距離以上に居住する上富小学校区の児童については、スクールバスにより通学する。バスの利用に関する諸課題については、今後検討する。

## b.心のケア等

### 【主なご意見】

(上富小児童) 友達が増えるのが楽しみ。新しいことができる。

仲良くできるか心配。いじめにあわないか心配。

(三芳小児童) 歓迎会、交流会、学校探検をやりたい。

けんかが多くなるか心配。仲間外れにされないか心配。

(保護者)

- ・一人ひとりが相談しやすい環境を作してほしい。
- ・新しい学校になるという雰囲気にしてほしい。三芳小としてただ、転入生がたくさん来たという感じにはなってほしくない。
- ・保護者同士の接点や話をする場も必要。PTA の在り方等、互いに理解が必要だと思う。
- ・統合することで、上富小の知っている先生がみんないなくなってしまうと、頼れる大人がいなくなってしまう。

### 【対処方法】

学校相互の様々な交流活動の展開、保護者の交流の機会の確保、学校における教職員人事の配慮、いじめや不登校対応、心理士等による教育相談体制の充実などを実施し、児童や保護者の心のケアを行う。

## c.放課後の居場所づくり

学童保育室や放課後子ども教室など、放課後の安全で楽しく過ごせる居場所を確保する。

#### d.指導体制の工夫

##### 【主なご意見】

(保護者)少人数の方が、目が行き届きやすいと思う。

上富小学校では、少人数の良さを生かした教育を推進している反面、教員数が少ないため多様な指導体制を取ることが難しいという課題もある。児童数の増加が教員の定数や加配数の増加につながるため、習熟度別指導や教科担任制など、指導体制の充実が図られるように検討する。

※教員加配とは、学級担任等の基本的な教員定数に加えて、特別な教育的ニーズを持つ児童生徒への対応や、少人数指導の実施など、よりきめ細かな指導を実施するために、追加で教員を配置する制度のこと。

#### e.特色ある教育活動

##### 【主なご意見】

(上富小児童)三芳小でも上富小の行事を取り入れてほしい。

(三芳小児童)新しいイベントを増やす。ビオトープをみんなに教えたい。

(保護者)上富小のよさも生かしながら統合できるような交流ができる  
とよい。

現在、それぞれの学校の特色やよさを活かした教育活動を展開している。統合することにより、さらによりよい教育活動を展開できるように、子どもや保護者、教職員、地域住民の意見を踏まえて検討する。

#### f.学校指定の物品等

##### 【主なご意見】

(保護者)統合する際、上富小の児童の体操着等の学用品は町で負担してもらえるとよい。

学校指定の物品等は、保護者に多大な経済的負担が生じないように配慮することを検討し、未就学児の保護者を含め早めに周知する。

#### (イ) 学校準備委員会

教職員、保護者代表等を中心に組織する「学校準備委員会」を立ち上げ、学校統合に係る検討事項について、3つの検討部会を設置し、統合が円滑に進むよう、協議を進めていく。

##### 《主な検討事項》

【総務部会】 学用品、放課後、記念事業、PTA 組織/事業など

【通学部会】 通学路、通学方法など

【教育部会】 教育計画、心のケア、交流行事など

#### (ウ) その他

学校統合に係る諸課題については、関係部局と情報共有を図りながら連携し、検討を進めていく。

#### ② 竹間沢小学校と唐沢小学校

令和10年度に「(仮称)竹間沢小学校及び唐沢小学校の再編に関する検討委員会」を設置し、再編について協議する。

竹間沢小学校は比較的緩やかな児童数の減少であり、令和7年4月時点で令和12年度の新入学生は35人で全校児童数186人と見込まれます。

基本方針の基準(1学年2学級以上)を満たす学年は令和7年度時点で1学年のみで、協働的な学びの充実や多様な人間関係の形成などといった点において、状況は上富小学校と同様であると言えます。

しかしながら、竹間沢小学校区には市街化区域もあり、新築大型マンションも完成するなど、上富との地域特性の違いから、今後人口増及び児童数増の可能性も見込まれます。

### 竹間沢小学校の児童数・学級数の将来推計（令和7年4月1日時点）

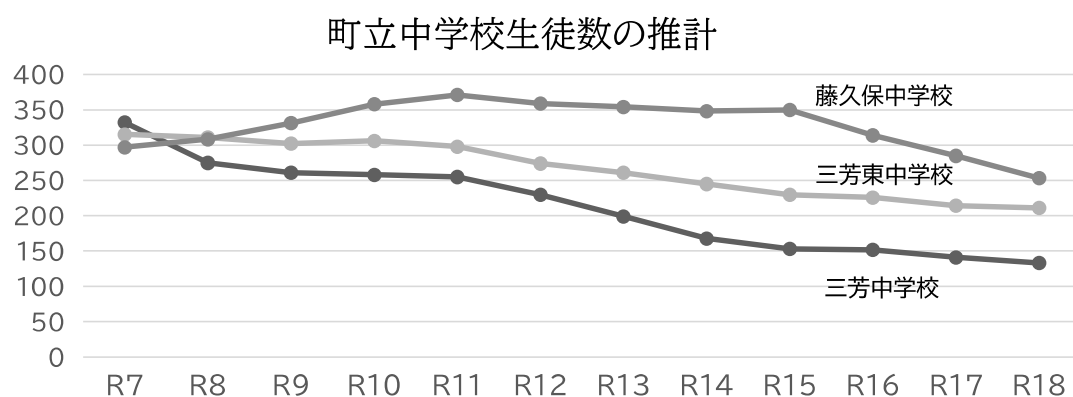
	R7	R8	R9	R10	R11	R12
1年	1(32)	1(33)	1(28)	1(29)	1(27)	1(35)
2年	1(26)	1(32)	1(33)	1(28)	1(29)	1(27)
3年	1(30)	1(26)	1(32)	1(33)	1(28)	1(29)
4年	1(34)	1(30)	1(26)	1(32)	1(33)	1(28)
5年	2(36)	1(34)	1(30)	1(26)	1(32)	1(33)
6年	1(24)	2(36)	1(34)	1(30)	1(26)	1(32)
特支	2(8)	(8)	(7)	(7)	(4)	(2)
合計	9(190)	7(199)	6(190)	6(185)	6(179)	6(186)

### ③町立3中学校

令和12年度以降に「(仮称)中学校の再編に関する検討委員会」を設置し、町立3中学校の再編について協議する。

各中学校については、藤久保中学校の生徒数が令和11年度まで増加傾向にあるものの、令和12年度以降は減少傾向に転じ、三芳中学校と三芳東中学校は減少の見込みです。

今後の児童生徒数の推移を把握しながら、中学校の再編について検討を進めていきます。



### (3) 計画期間

「三芳町小中学校再編計画」の計画期間は、令和12年度までの5年間とします。



# 資料編

自分らしく  
あなたらしく

ともに  
よりよく  
生きる

未来へつながる

# MOVEプラン



非認知能力の重要性に着目し、子どもを主語にした授業や取組を  
実践することで、学びに向かう力＝未来へつながる力を育てます



3つのプロジェクト・8つの取組を推進します

## 自分とつながるプロジェクト

### 1 子どもを主語にする授業づくり

#### ① 学びに向かう力の育成

■非認知能力「みよしの力※1」の育成

#### ② 未来を生きる力の育成

■デジタル・シティズンシップ教育の推進

■ICTの日常使いへの取組充実

### 2 子どもと本をつなぐ読書活動

#### ① 学校図書館教育の推進

■豊かな読書活動の推進

■読書通帳等のデジタル化

■全校に学校司書を継続配置

■司書教諭・学校司書の連携充実

#### ② 町立図書館との連携

■学校ブックトーク訪問の実施

■定期的な図書館司書連絡協議会の実施

### 3 誰一人取り残されない3Aプラン※2

#### ① 教育相談の連携体制強化

■校内教育支援室「すてら」、校内教育支援室サポーターの設置

■教育相談室への専門相談員配置

■専門相談員を核に、各校相談員、SSW、SC等の連携体制の構築

■知能検査体制の強化、心理士の配置拡充

#### ② 不登校対策の充実

■不登校予防メソッドの作成

■心の健康観察の導入

■QUテスト※3の実施・活用(年2回)

## 社会とつながるプロジェクト

### 4 産官学民と共創する授業づくり

#### ① 地域・企業と連携した総合的な学習の時間

■総合的な学習の時間におけるPBL型学習を中心とした探究的な学びの推進

■地域や企業等による出前授業の実施

■探究的な学びを生かしたプレゼンテーション大会の実施

#### ② STEAM教育の実施

■実技教科(音楽、美術、技術、家庭科、体育 等)を軸とした、教科横断的な学びの実践

### 5 特色ある体験活動

#### ① 環境教育の充実

■地域の特色を生かした取組の推進

■世界農業遺産に関する学習の充実

#### ② 福祉教育の充実

■関係機関と連携した共生社会の実現に向けた取組の推進

## 世界とつながるプロジェクト

確かな英語力を支える

### 6 グローバルアクション

#### ① 英語力の育成

■全校へのALTの配置、4技能の確実な育成

■ネイティブの先生と楽しく学べるイングリッシュツアーの実施

#### ② 英語検定取得の推進

■受験料補助の拡充

■専門講師による対策講座

■民間英語塾との連携

■町内準会場の設置

### 7 国際感覚を育む国際交流

#### ① 友好国等との交流

■中学生海外派遣及び親善大使

■大使館職員、留学生等による講演会

■世界的視野を育む交流活動

町の誇りを継承していく

### 8 伝統文化・芸術文化

#### ① 伝統文化の継承

■歴史民俗資料館等と連携した伝統文化・体験活動

#### ② 芸術文化の推進

■芸術文化のまちづくりに関する取組



※1 教育現場で育てる非認知能力について、三芳町で育てる非認知能力のグループを定義したものの、みんなでつながる力、よりよく生きようとする力、1人1人に自分と向き合う力

※2 三芳町教育センターを中心として関係各所が連携し、誰一人取り残されない教育を推進する取組 Anyone-誰もが、Anytime-いつでも、Anywhere-どこでも、の頭文字

※3 楽しい学校生活を送るためのアンケート(心理テスト)



# 上富小学校・三芳小学校の再編(統廃合)に係る保護者アンケート結果

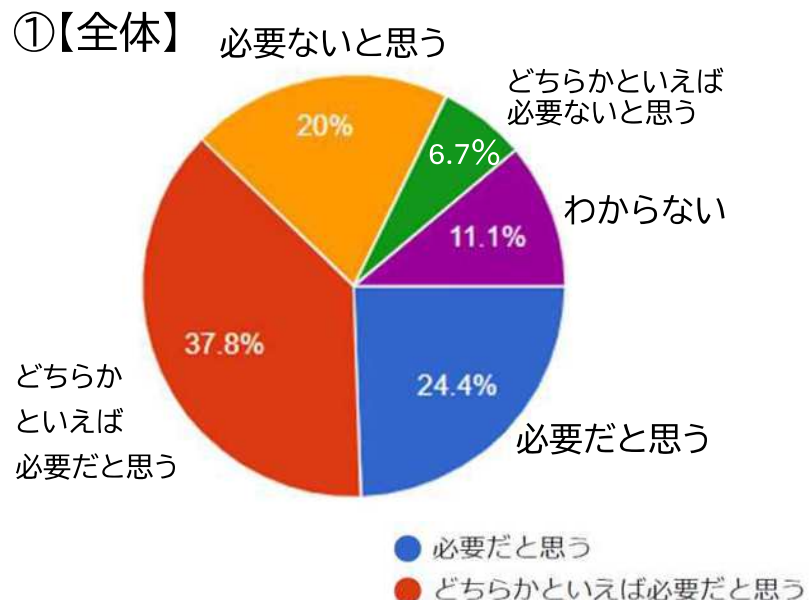
【アンケート募集期間】(令和7年度実施)令和7年5月21日～5月30日

【対象者】上富小学校在校生児童保護者及び未就学児保護者

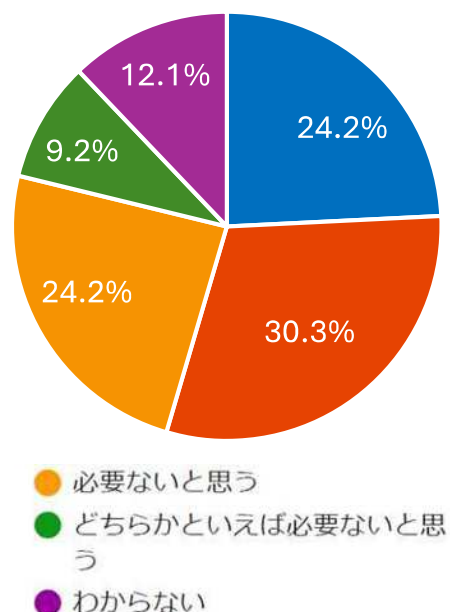
【回答率】全体 44.6%、上富小在校生家庭 50.8%、未就学世帯 33.3%

(1)上富小学校と三芳小学校が統合することについての考え(1つだけ選択)

①【全体】



②【在校生家庭】(全体)



①【全体】

「必要だと思う」 「どちらかといえば 必要だと思う」	62.2%
「必要ないと思う」 「どちらかといえば 必要ないと思う」	26.7%
「わからない」	11.1%

②【在校生家庭】(全体)

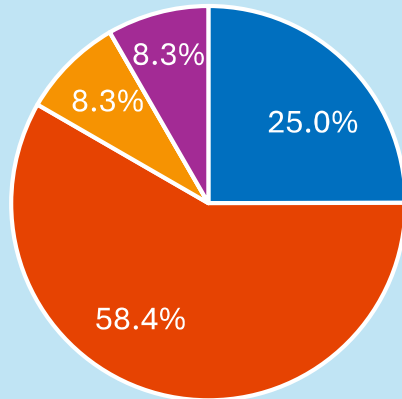
「必要だと思う」 「どちらかといえば 必要だと思う」	54.5%
「必要ないと思う」 「どちらかといえば 必要ないと思う」	33.4%
「わからない」	12.1%

# 上富小学校・三芳小学校の再編(統廃合)に係る保護者アンケート結果

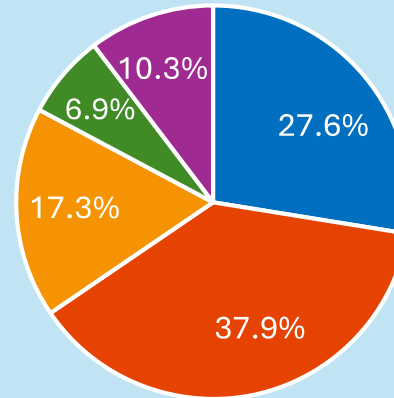
## (1) 上富小学校と三芳小学校が統合することについての考え(1つだけ選択)



③【未就学児のみ家庭】

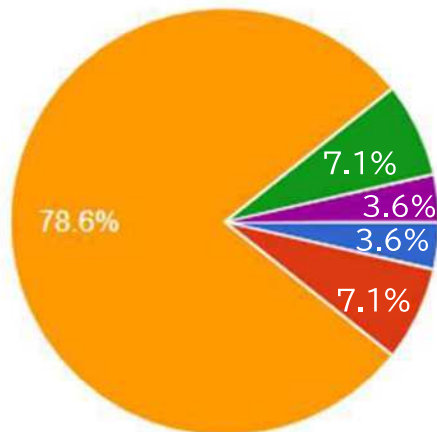


④【未就学児・在校生1～3年生含む家庭】



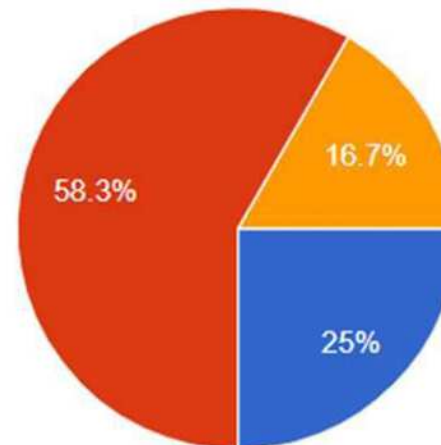
「必要だと思う」 「どちらかといえば必要だと思う」	③	83.4%
	④	65.5%
「必要ないと思う」 「どちらかといえば必要ないと思う」	③	8.3%
	④	24.2%
「わからない」	③	8.3%
	④	10.3%

## (2) 「必要だと思う」「どちらかといえば必要だと思う」と考える理由として最も近いもの(1つだけ選択)



多様な人間関係の構築 ●	78.6%
学校施設設備の整備・充実 ●	7.1%
クラブ・委員会活動、学校行事の充実 ●	7.1%
学習環境の改善 ●	3.6%
その他 ●	3.6%

## (3) 「必要ないと思う」「どちらかといえば必要ないと思う」と考える理由として最も近いもの(1つだけ選択)



通学時間・通学方法の変化 ●	58.3%
学校施設設備の整備・充実 ●	25.0%
伝統・地域性の継承が困難 ●	16.7%
地域拠点の減少	0%
その他	0%

# 上富小学校・三芳小学校の再編(統廃合)に係る保護者アンケート結果

## (4)その他、ご意見やもっと知りたいこと、不安な点等(抜粋)

### 1. 通学方法について

- ・(スクールバスや通学路の安全確保など)意見交換会で出された意見について、どのように検討し、現状どうなっているのか。逐次情報発信を行うようお願いしたい。
- ・まずは子どもたちが安心して安全に学校へ通える環境を作ることを考えてもらいたい。
- ・「スクールバスの運行」「スクールバスの多様なルートの確保」「スクールバス待機場所の確保」「路線バスの充実(本数を増やす)」「保護者参観等での駐車場の確保」「保護者の移動手段の確保」「統合前の各校生徒との交流」「校庭遊具、用具、消耗品の充実」「学童保育」「相談体制の充実」このあたりをしっかりと考えてほしい。
- ・スクールバスの範囲について、なるべく多くの子が対象になるように考えてほしい。
- ・統合した場合、家から小学校までの距離があるので送迎バスなどどうなるのか知りたい。
- ・バスの運営方法など、やってみないとわからないこともあると思うので、統合後でも要望があれば変更するなど柔軟に対応してほしい。
- ・学校が遠くなった時に小学生では自転車通学も厳しいし親の送り迎えも仕事の都合で急に対応できないのでスクールバスが必要だと思う。
- ・通学方法もバス(事故など)が不安。
- ・統廃合になった場合の通学方法(上富から)を知りたい。
- ・統合するにあたり、通学方法は早めに案を提示していただきたい。
- ・みんなバスで通学できるように、近い子でも遠い子でもみんな乗れるようにしてほしい。

### 2. 少人数学級について

- ・少人数の方が発言しやすいと子供が言っていた。少人数の方が目が行き届きやすいと思う。
- ・人間関係を構築させるには統廃合もいいかと思うが、少人数での良さもあるので、それがなくなってしまうのは勿体ない気もする。
- ・少人数の学校の良さはもちろんあるが、あえて少人数にしているわけではなく「なってしまった」結果の少人数。本来、と言う言い方は正しいかわからないが、子供達はたくさんの友達の中でコミュニケーション力を養っていくものだと思う。

### 3. 学習環境の変化等について

- ・多様性を重視しているようだが、統廃合しないと多様性を学ぶことが出来ないのか。子どもが学習環境の変化についていけるか心配。
- ・令和9年度に上富小学校に入学予定。子どもたちの気持ちの負担を考えると、合併が決まっているならこれから入学を予定している子には三芳小へ通える選択を設けていただきたい。
- ・統合に向け、現段階から三芳小学校と足並みを揃えるか、三芳小学校の様子を伝えるか等対応していかないと親だけでなく、子どもも小さな違いの積み重ねをストレスに感じるのではないかと思う。持ち物の違いはいじめ等に繋がることもあるため、学校同士で話し合い統一して欲しい。

# 上富小学校・三芳小学校の再編(統廃合)に係る保護者アンケート結果

## (4)その他、ご意見やもっと知りたいこと、不安な点等(抜粋)

### 3. 学習環境の変化等について (続き)

・わたしは小学校2年生の時に統合を経験し、1年間で慣れさせる目的で、小学校入学すぐから隣の小学校との交流があった。おかげで友達もでき不安のない統合だった。

・人数が増えるから教師の目が行き届きやすくなる、とは思わない。教員の人数が増えるから大丈夫、補助の先生がいるから大丈夫、スクールカウンセラーが入るから大丈夫、とは思わず生徒一人ひとりが相談しやすい環境を作って欲しい。

・子供のため、ということを掲げるのであれば、統合よりも、先生方の負担を減らしつつ、一辺倒の教育にならないよう、多様性を意識できる教育を進めるほうが必要だと思う。

### 4. その他

・令和10年までに全ての整備や環境が確実に整うとは思わない。なぜなら、合併して子供達が通うことで初めてわかるメリットやデメリットがあるから。初めて社会に出る小さな子供達の気持ちと保護者の気持ちに寄り添った選択、環境を設けてほしい。

・令和10年度の統合が延期になることがないようお願いしたい。親子ともに令和10年度を頭に各家庭動いているし、考えている。迅速に進めてほしい。明確な計画案の提示もお願いしたい。

・住民の考え、要望に全て応えられないのは承知しているが、町の考えと擦り合わせを行なって、歩み寄りながら計画を進めることが必須だと思う。

### 4. その他 (続き)

・統合を反対している人の理解を得ることは大変かもしれないが、時間だけは過ぎていくので、統合するときまっているのであれば先のことをしっかり考えてほしい。

・子供のメンタル面への配慮や、通学など基本的な事をしっかり考えてほしい。

・統合するなら保護者の人数も増える。駐車場の整備もしてほしい。

・一時的でも駐車場の整備をお願いしたい。緊急の場合や、習い事などで直接お迎えに行く場合を考えてほしい。

・結局、竹間沢小学校、中学校の再編は保留とのこと。上富小学校だけが三芳町学校教育の教育環境の整備を「やった感」の犠牲になった状態ではないかと思う。

・1番は児童同士が馴染めるかが不安。通学方法、学校指定品統一の費用負担がどれほどか。負担なしでいけるのか。

・上富小学校はほんとうにいい学校で、そんな学校を無くしてはならないと思う。もっともっと人数が減ってからでも遅くないと思う。



たくさんのご意見  
ありがとうございました。

# 子どもの意見 上富小学校・三芳小学校(一部抜粋)

学校再編の当事者である子どもの意見を聞くために、上富小学校と三芳小学校の全学年の児童を対象に意見聴取を実施しました。今後の再編計画や子どもたちの心のケアに活かしていきます。

学校がいっしょに  
なったら  
【楽しみなこと】  
【やってみたいこと】

- ☐ 友達が増える。新しい友達ができる。
- ☐ 幼稚園や保育園で一緒だったお友達とまた会えるのが楽しみ。
- ☐ レクやイベントなども盛り上がって楽しそう。新しいことができる。

(上富小)男の子が増えるかも。  
(上富小)クラス替えをやってみたい。  
(三芳小)歓迎会 交流会 学校探検  
(三芳小)いもまつりをやりたい。  
ビオトープをみんなに教えたい。

【しんぱいなこと】  
はどんなことですか

- ☐ ケンカが起きる。仲良くなれるかな。
- ☐ 騒がしくなる。授業に集中できない。
- ☐ いじめられたらどうしよう。
- ☐ ルールになじめないかもしれない。

(上富小)とめっこいもまつり、茶つみやいもほりができなくなる。  
(上富小)学校までの道が長くなる。  
(三芳小)上富の子がバスに乗り遅れたら心配。通学の事故が心配。  
(三芳小)クラスの人数はどうなるかな。

【心配なこと】を改善  
するためにはどんな  
ことをするとよいと  
思いますか(高学年)

- ☐ スクールバス。自転車登校。
- ☐ スクールゾーンの時間延長。
- ☐ 一緒に行事を楽しんだりする。
- ☐ 先生たちだけでなく子どもたちもちゃんと話し合って、誤解を無くせればいいと思う。

(上富小)三芳小でも上富小の行事を取り入れる。  
(三芳小)代表委員がルールを決める。  
(三芳小)上富小の授業スピードを三芳小と合わせるとより良い学校生活が送れると思う。



# 上富小学校の子どもたちに 聞きました

〈令和7年6月4日〉  
全校児童(抜粋)

## 学校がいっしょになったら

### 【たのしみなこと・やってみたいこと】

- ・友達が増えるのが楽しみ。友達をいっぱいつくりたい。
- ・みんなで話がたくさんできること。
- ・みんなの意見が聞ける。新しいことができる。
- ・男の子が増えるかも。
- ・三芳小のおともだちをいっぱいつくりたい。
- ・クラス替えをやってみたい。
- ・かけっこや玉入れが楽しみ。
- ・遊具でいっぱい遊ぶ。
- ・いっぱいいると、体育や音楽会、運動会が楽しくできるかもしれない。
- ・遠足にいっぱい行きたい。
- ・幼稚園で一緒だったお友達と会えるかもしれない。

### 【しんばいなこと】はどんなことですか。

- ・クラス替えが嫌だ。クラス替えで友達と離れる。
- ・とめっこいもまつりやとめっこタイムがなくなるかも。
- ・茶つみや芋ほりができなくなる。
- ・上富小しかできないことができなくなる。
- ・教室が狭くなる。
- ・道が長くなる(距離が遠くなる)、迷子になりそう。
- ・ケンカが多くなる。仲良くできるか心配。
- ・いじめにあわないか心配。
- ・友達がいっぱいできるのか心配。

### 【心配なこと】を改善するためには、 どんなことをするとよいと思いますか？

- ・三芳小のことを早めに知っておく。  
三芳小のお友達に質問してみる。
- ・ルールを合体する。  
三芳小でも上富小学校の行事を取り入れる。
- ・話し合いをする。挨拶をする。自己紹介をする。
- ・仲良くするために最初は仲の良い人と同じクラスにする。
- ・休み時間に一緒に三芳小のことを学ぶ。
- ・校内にスクールバスの地図を設置する。
- ・三芳小学校にとめっこいもまつりをつくる。  
おはやしクラブを三芳小学校にも作る。
- ・たてわり遊びの時間を増やす。  
休み時間は積極的に外に行き、他の学年と遊んだりする。
- ・できれば、一緒になることがなくなり、上富小学校を最後まで使う。上富小を残す。
- ・三芳小学校に行かないで上富小学校に来ればいい。

# 三芳小学校の子どもたちに 聞きました

〈令和7年6月9日〉  
全校児童(抜粋)

## 学校がいっしょになったら

### 【たのしみなこと・やってみたいこと】

- ・友達が増える。いっぱい友達をつくる。あたらしい友達ができる。
- ・ゲームや遊びが楽しみ。一緒にお勉強やお絵描きをしたい。遠足をしたい。
- ・幼稚園や保育園で一緒だった子とまた会えるのが楽しみ。
- ・上富小学校と色々活動したい。
- ・いもまつりをしたい。
- ・音楽会や運動会で友達が多くなること。
- ・新しいイベントを増やす。
- ・早くかみとめの人がきてほしいです。
- ・新しい友達もできるし、違う学年の人とも友達になれてうれしくなる。

### 【しんぱいなこと】はどんなことですか。

- ・ケンカが多くなる。仲良くできるかな。
- ・いじめられちゃうかも。仲間外れにされないか。
- ・人数が増えるとケガが多くなる。事故が心配。
- ・うるさくなって授業に集中できない。
- ・どんどん友達が減ること。  
まぎっても人数がどんどん減りそう。
- ・お母さんが通っていたので、上富小がなくなるのはちょっとさみしい。
- ・歩くのが大変そう。  
上富の子がバスに乗り遅れたら心配。

### 【心配なこと】を改善するためには、 どんなことをするとよいと思いますか？

- ・スクールバス、自転車登校、スクールゾーンの時間を増やす、バスの駐車場を作る。
- ・一緒に行事を楽しんだりする。
- ・自分から友達になろうという。
- ・いじめをなくす方法の会を開いたらいいと思う。
- ・代表委員が学校のルールを決める。
- ・みんなが仲良くなれるように、わいわい集会や、みよっ子遊びの遊びをする。
- ・先生たちだけでなく子どもたちもちゃんと話し合って、誤解をなくせば良いと思う。
- ・上富小の授業スピードを三芳小と合わせるとより良い学校生活がおくれると思う。

# 保護者・地域の方への意見聴取

学校再編計画(案)策定に向けて

日程	会議名・対象	会場
3月	学校教職員	各小中学校
3月～4月	学校運営協議会委員	各小中学校
3/7(金)19:00～	三芳町連合PTA連絡協議会	藤久保公民館
3/18(火)19:00～	上富小保護者・未就学児保護者	農業センター
3/27(木)19:00～	上富小保護者・未就学児保護者	農業センター
4/9(水) 20:00～	三芳町区長会	役場会議室
4/14(月)15:00～	上富小5・6年生保護者	上富小学校
4/14(月)19:00～	三芳中学校区保護者	中央公民館
4/15(火)15:00～	上富小3・4年生保護者	上富小学校
4/16(水)19:00～	三芳東中学校区保護者	竹間沢公民館
4/18(金)15:00～	上富小1・2年生保護者	上富小学校
4/21(月)19:00～	藤久保中学校区保護者	藤久保公民館
4/23(水)19:00～	三芳中学校区地域住民	中央公民館
4/28(月)19:00～	三芳東中学校区地域住民	竹間沢公民館
4/30(水)19:00～	藤久保中学校区地域住民	藤久保公民館



三芳町小中学校再編計画 資料編

令和7(2025)年9月10日

編集・発行 三芳町教育委員会学校教育課  
〒354-8555

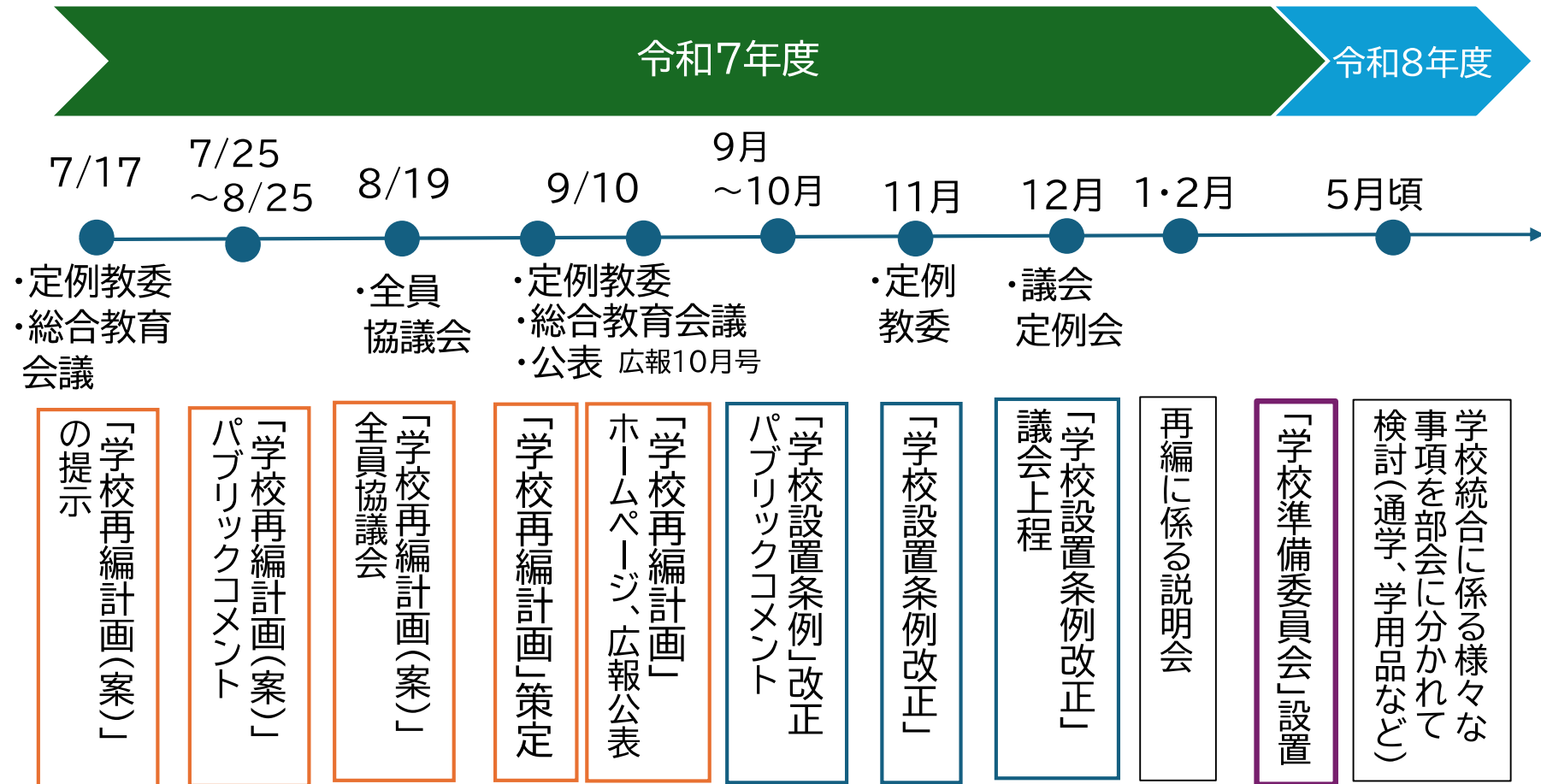
埼玉県入間郡三芳町大字藤久保1100番地1

連絡先:【電話】049-258-0019 (内線524)

# 学校再編に向けたロードマップ

## 上富小・三芳小 学校再編のロードマップ

(イメージ)



児童、教員、保護者の交流行事、情報交換、研修会 など

適宜、説明会(意見交換会)や町ホームページなどで情報提供